



あなたと博物館

平塚市博物館 HIRATSUKA CITY MUSEUM

2025 7月号

夏だ
アツいぜ
ロケットだ！

令和7年度夏期特別展

湘南

ロケット杯

2025年7月19日（土）～9月7日（日）

湘南地域では、神奈川大学と東海大学を中心に学生によるロケット開発が盛んです。

本展示では、両大学におけるハイブリッドロケット研究の歴史と成果を詳しく紹介します。

ハイブリッドロケットは、固体燃料と液体または気体酸化剤を組み合わせ、火薬を一切使わない高い安全性が特徴です。学生たちは技術的課題を克服し、ハイブリッドロケットそして学生ロケットとして、日本の到達高度記録を更新するなどの偉業を成し遂げています。

未来の宇宙開発を担う学生たちの熱意と、ハイブリッドロケットの魅力をお伝えします。

主催：平塚市博物館 会場：平塚市博物館 1 階特別展示室

協力：神奈川大学宇宙ロケット部、工学部機械工学科航空宇宙構造研究室（高野研究室）
東海大学学生ロケットプロジェクト、工学部航空宇宙学科航空宇宙学専攻川端研究室

写真左上撮影：Yuzuki Aoi、右上撮影：遼浦直人

夏期特別展関連行事

◆展示解説「学生による展示解説」

内容：神奈川大学宇宙ロケット部と高野研究室、東海大学学生ロケットプロジェクトのメンバーが、展示中のロケットや技術的特徴について詳しく解説します。

日程：① 神奈川大学 8月17日(日)

② 東海大学 8月31日(日)

時間：午後1時～1時30分

場所：特別展示室

参加：自由

◆プラネタリウム講演会

「ハイブリッドロケットの開発」

内容：各大学のメンバーが、プラネタリウムの大スクリーンでハイブリッドロケットの開発や打ち上げについて詳しく解説します。

日程：① 神奈川大学 8月17日(日)

② 東海大学 8月31日(日)

時間：各日午後3時30分から4時20分

場所：博物館3階プラネタリウム

観覧料：無料

整理券：当日9時から受付で配布(定員70人)

◆体験学習「水ロケットを打ち上げよう」

内容：ワイヤーのレールに吊ったペットボトルロケットを、自転車の空気入れを使って人力で発射します。水と空気を磁石の力で閉じ込め、磁石の力が負けると、ロケットが飛ぶ仕組みになっています。いつロケットが発射するかはわかりません。濡れてもいい服装でご参加ください。

日程：7月30日(水)、7月31日(木)、8月6日(水)

時間：午前9時～11時(10時30分受付終了)

場所：博物館屋上 参加：自由

◆プラネタリウム特別投影

「リフトオフ!ロケット打ち上げを見よう」

内容：ロケットの組み立てから発射までを、じっくり見ます。ロケットのパワーをプラネタリウムの大空でお楽しみください。当日の星空も解説します。

日程：7月26日(土)、8月3日(日)、

8月9日(土)、8月23日(土)

時間：各日午後3時30分から4時20分

場所：博物館3階プラネタリウム 観覧料：200円

整理券：当日9時から受付で配布(定員70人)



体験学習「水ロケットを打ち上げよう」

寄贈品コーナー「平塚空襲展」

会期：7月16日(水)～9月4日(木)

今年は空襲から80年。平塚空襲は風化させてはならないまちの記憶です。本展示を戦争と平和を考えるきっかけにいただければ幸いです。



空襲直後の平塚の市街地 米国立公文書館蔵

ろばたばなし

■日時：7月27日(日) 午後3時15分～3時45分

■場所：1階 相模の家

■備考：開始時間までに相模の家にお越し下さい。

学芸員が語る
相模の家の暮らし

「夏の暮らし」

■日時：7月27日(日) 午後1時15分～1時35分

■場所：博物館1階 相模の家

■備考：開始時間までに相模の家にお越し下さい。

★ 7月のプラネタリウム ☆

★ 幼児向け投影: おほしさまだいすき! サンとムーン

動物の星座当てクイズやお月さまのかくれんぼ、迷路ゲームや宇宙人とのリズム遊びなどを楽しみながら、みんなでいっしょに四季の星空を巡る大冒険へ出かけましょう!



制作: 田島秀樹事務所 (有)

■ 投影日: 8月30日(土)までの 土曜日 午前11時～

☆ 一般向け投影: フリートーク・プラネタリウム

当館名物(?)、その回を担当する学芸員が、自由にテーマを決めて50分間の生解説で投影するフリートーク・プラネタリウム。内容は当日、投影が始まってからの楽しみ! 一期一会の投影を、ぜひお楽しみください! (各投影回の担当者はホームページでご確認ください)

■ 投影日: 7月13日(日)までの 土曜日 午後2時～ / 日曜日 午前11時～、午後2時～

☆ 一般向け投影: 夏の大三角のひみつ

夏の夜空でひととき目立つ星のなれば、「夏の大三角」。小学校でも習うので知っている人も多いことでしょう。でも、そこには知られざる(?)宇宙の不思議がたくさん詰まっているのです。「夏の大三角」のキホンからマニアックな話題まで、この夏は「夏の大三角」にとことん詳しくなってみましょう! (声の出演: 辻本あかり)

■ 投影日: 7月19日(土)～8月31日(日)

土曜日 午後2時～ / 水・木・日曜日 午前11時～、午後2時～

▲ 天の川にかかる夏の大三角
撮影: 水永仁 (平塚市博物館天体観望会)



◆ 特別投影: 星空タイムトラベル「江戸の夜空と天文学」

大河ドラマ「べらぼう～蔦重栄華乃夢噺～」の舞台である江戸時代中期の天文現象や当時の日本の天文学について紹介します。

■ 投影日: 7月5日(土) 午後3時30分～

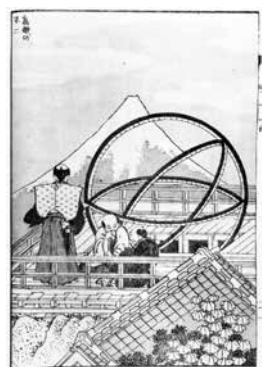
葛飾北斎『富嶽百景』『浅草鳥越の図』▶

◆ 特別投影: 星空音楽館♪「月世界」

クラシック音楽を聴きながら、ゆったりと星空や映像をご覧ください。今回は「月」にまつわる曲を聴きながら月の素顔に迫りましょう。

■ 投影日: 7月27日(日) 午後3時30分～

■ 予定曲: C.ドビュッシー『ベルガマスク組曲』より「月の光」 / W.A.モーツァルト 弦楽四重奏曲第17番「狩り」より ほか



プラネタリウム観覧のご案内

- 定員: 70人/自由席
- 投影日時: 右上の表を参照 (投影は午前11時～と午後2時～/特別投影は午後3時30分～) 各回約50分間
- 観覧料: 200円 (18歳未満と65歳以上の方は無料/65歳以上の方は年齢を確認できるものをご用意下さい)
- 観覧券: 午前11時の回、午後2時の回、特別投影の整理券を当日午前9時から受付で配布します (代表者のみでも可、5枚まで)
午前11時の回は午前10時15分から、午後2時の回と特別投影 (午後3時30分の回) は午後1時15分から観覧券を販売します
観覧者全員が揃ってから観覧券をお求めのうえ、投影開始15分前までに3階のプラネタリウム室にお越し下さい
- その他: 番組の内容は急遽変更になる場合があります
投影開始後のご入場、途中退場はできません

博物館行事カレンダー

※予定は変更になる場合があります

7月	プ	特	寄	情
1 火		フリートーク・プラネタリウム	神奈川の鉱物	ポスト特別展
2 水				
3 木				
4 金 古文書講読会				
5 土 祭りばやし研究会				
◆ 特別投影「星空タイムトラベル」				
天体観察会定例会				
地球科学野外ゼミ				
6 日 平塚の古代を学ぶ会				
7 月 休館日				
8 火 聞き書きの会				
10 木 石仏を調べる会				
古代生活実験室				
11 金 古文書講読会				
12 土				
13 日 ▽ 天文学入門講座「変な星たち」				
14 月 休館日				
15 火				
16 水 裏打ちの会				
民俗探訪会				
17 木 展示解説ボランティアの会定例会				
18 金 古文書講読会				
祭りばやし研究会（練習日）				
19 土 ○ 最新天文学講座				
地域史研究ゼミ				
平塚の空襲と戦災を記録する会				
天体観察会天文学分科会				
東国史跡踏査団				
20 日 生き物ズームプロジェクト				
流星観察会				
21 月 祝日開館				
22 火 振替休館				
23 水				
24 木 石仏を調べる会				
展示解説ボランティアの会定例会				
25 金 古文書講読会				
26 土 ○ 古代生活体験				
◆ 特別投影「リフトオフ！ロケット打ち上げを見よう」				
27 日 ◆ 特別投影「星空音楽館」				
○ 化石レプリカをつくろう				
○ 学芸員が語る相模の家の暮らし				
○ ろばたばなし				
28 月 休館日				
29 火 天体観察会太陽分科会				
○ 体験学習「不思議な板で万華鏡を作ろう」				
30 水 ○ 体験学習「手羽先骨格標本をつくろう」				
○ 水ロケットを打ち上げよう				
31 木 ○ 水ロケットを打ち上げよう				

- ☆：プラネタリウム 投影日
○：申込制行事
▽：申込終了
◎：当日整理券・自由参加
◆：プラネ特別投影
- 無印：年間会員制
プ：プラネ一般投影
特：特別展
寄：寄贈品コーナー展示
情：情報コーナー展示

来館のご案内

入館料：無料
開館時間：午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
プラネタリウム観覧料
：200円（減免などの詳細は3ページ参照）
休館日：月曜日（祝日の場合は火曜日に振り替え）
月末日（特別展開催期間や土・日曜日は開館）
年末年始・くん蒸・点検等
その他、予告なく休館する場合もございます

8月	プ	特	寄	情
1 金 古文書講読会				
2 土 ◆ 特別投影「星空散歩」				
祭りばやし研究会				
3 日 ○ 体験学習「勾玉をつくろう（カラー粘土編）」				
◆ 特別投影「リフトオフ！ロケット打ち上げを見よう」				
4 月 休館日				
5 火 聞き書きの会				
○ プラネタリウムを操作してみよう				
6 水 ◎ 水ロケットを打ち上げよう				
7 木 展示解説ボランティアの会定例会				
○ 星を見る会				
8 金 古文書講読会				
9 土 ◆ 特別投影「リフトオフ！ロケット打ち上げを見よう」				
10 日 ◎ 古生物ペーパークラフト				
◎ 学芸員が語る相模の家の暮らし				
天体観察会定例会				
11 月 祝日開館				
12 火 振替休館				
13 水				
14 木 石仏を調べる会				
15 金 古文書講読会				
祭りばやし研究会（練習日）				
16 土				
17 日 ○ 体験学習「土器をつくろう（オープン粘土編）」				
◎ 平塚空襲から80年				
～「きく」こと、そして語り続けるために～				
◎ 学生による特別展展示解説（神奈川県）				
◎ ハイブリッドロケットの開発（神奈川県）				
18 月 休館日				
19 火				
20 水 民俗探訪会				
裏打ちの会				
21 木 ○ 星を見る会				
◎ 古生物ペーパークラフト				
22 金 古文書講読会				
23 土 ○ 自然教室「夕方の鳥を見よう」				
◆ 特別投影「リフトオフ！ロケット打ち上げを見よう」				
東国史跡踏査団				
24 日 ○ 天文学入門講座「変な星たち」				
◎ ろばたばなし				
天体観察会天文学分科会				
25 月 休館日				
26 火 天体観察会太陽分科会				
27 水				
28 木 石仏を調べる会				
古代生活実験室				
29 金 古文書講読会				
30 土 地域史研究ゼミ				
平塚の空襲と戦災を記録する会				
31 日 ◎ 学生による特別展展示解説（東海大学）				
◎ ハイブリッドロケットの開発（東海大学）				
生き物ズームプロジェクト				
平塚の古代を学ぶ会				

★平塚市のLINE、平塚市博物館のXでも情報を発信しています。
LINE：平塚市公式LINE (@hiratsukacity)
X（旧 Twitter）：平塚市博物館【公式】
(@hirahaku)



YouTube HIRAHAKU チャンネルでは、様々な動画を公開中！

YouTube HIRAHAKU チャンネルでは、当館所蔵の資料について解説をする「博物館モノ語り」を毎月1本更新しています！そのほかにも、「5分でわかる平塚学入門」、「だいたい3分でわかる88星座図鑑」など様々な動画を公開しています。また、博物館ホームページからも動画をご覧いただけます。



あなたと博物館 53巻4号 通巻582号 発行 平塚市博物館 2000

〒254-0041 平塚市浅間町12-41 TEL 0463(33)5111 FAX 0463(31)3949 ホームページ <https://www.hirahaku.jp/>

